

長年の季節性鼻症状と皮膚のかゆみが軽減した成人アトピーの経過 (36 歳 男性)

症例 ID：001-30-SH | 記録日：2015 年 10 月 6 日

1. 診断・治療前経過

中学 3 年頃から、毎年 2 月末の風邪に続いて目のかゆみとくしゃみが出る状態が続きました。27～28 歳頃からは花粉期に首、脇、腰、鼠径部、膝裏、足部などにかゆみと浸出性症状が出るようになりました。
受診前には季節に関係なくどこかがかゆく、踵周囲の浸出とかさぶたを繰り返していました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	ステロイド使用歴の詳細は不明です。抗菌薬を含む外用薬や市販薬、粉末漢方薬を使用した経過があります。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	不明です。
中止時期	不明です。
来院前／後	不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
中学 3 年頃～	鼻・眼症状	毎年 2 月末頃から目のかゆみとくしゃみが出るようになりました。
27～28 歳頃～	皮膚症状	花粉期を中心に全身各部へかゆみと浸出性症状が出ました。
33 歳頃	治療開始	血液検査後、煎じ薬と外用処置を開始しました。
治療初期	局所の変化	踵の強い浸出性症状が外用処置後に落ち着く変化がみられました。
2～3 か月後	経過中	煎じ薬の継続に伴い、皮膚症状の軽減を感じるようになりました。
1 年 6 か月後	経過後	皮膚症状はほぼみられず、かゆみが出ても短時間で治まる状態となりました。

4. ピーク時期

ピークは、受診前に踵周囲の浸出とかさぶたを繰り返し、夕方から就寝時に強いかゆみが続いていた時期です。

5. 困りごと

- 夜間と仕事後にかゆみが強くなる状態が続きました。
- 踵の浸出性症状と皮膚の黒ずみが長く残りました。

6. 経過のまとめ

治療開始から 1 年 6 か月後には、以前のような皮膚症状はほぼみられなくなりました。
かゆみが出ても短時間で治まり、血液検査値も改善し、治療終了に向けた段階となりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。